

Mizuho Daily Market Report

2025/11/6

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	153.58	154.12	+0.45	+1.39
EUR	1.1488	1.1492	+0.0010	▲0.0109
AUD	0.6489	0.6505	+0.0015	▲0.0069
SGD	1.3072	1.3070	▲0.0009	+0.0097
CNY	7.1278	7.1268	▲0.0027	+0.0283
MYR	4.1920	4.1915	▲0.0055	+0.0030
THB	32.56	32.54	▲0.02	+0.26
IDR	16718	16705	+5	+86
PHP	58.83	58.84	+0.31	+0.13
INR	88.66	88.66	+0.00	+0.46
VND	26318	26322	+0	▲12

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.159%	+7.4 bp	+8.3 bp
日本(10年)	1.664%	▲0.8 bp	+0.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.673%	+1.9 bp	+5.2 bp
オーストラリア(5年)	3.794%	▲4.4 bp	+6.5 bp
シンガポール(5年)	1.588%	▲1.1 bp	▲2.5 bp
中国(5年)	1.542%	▲0.2 bp	+0.1 bp
マレーシア(5年)	3.246%	+0.2 bp	+1.4 bp
タイ(5年)	1.412%	+0.4 bp	+6.7 bp
インドネシア(5年)	5.545%	+1.7 bp	+13.5 bp
フィリピン(5年)	5.662%	+0.2 bp	▲1.6 bp
インド(5年)	6.161%	+0.0 bp	▲0.4 bp
ベトナム(5年)	3.164%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	47,311.00	+0.5%	▲0.7%
N225(日本)	50,212.27	▲2.5%	▲2.1%
STOXX50(ユーロ圏)	5,669.13	+0.2%	▲0.6%
ASX(オーストラリア)	5,265.74	+0.6%	▲0.0%
FTSE(シンガポール)	4,417.12	▲0.1%	▲0.5%
SSEC(中国)	3,969.25	+0.2%	▲1.2%
SENSEX(インド)	83,459.15	+0.0%	▲1.8%
JKSE(インドネシア)	8,318.53	+0.9%	+1.9%
KLSE(マレーシア)	1,621.55	▲0.1%	+0.6%
PSE(フィリピン)	5,818.06	▲0.8%	▲2.4%
SETI(タイ)	1,295.29	▲0.3%	▲1.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,654.89	+0.2%	▲1.8%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	302.28	▲0.6%	+0.5%
金	3,979.57	+1.2%	+1.3%
原油(WTI)	59.60	▲1.6%	▲1.5%
銅	10,659.13	+0.2%	▲4.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.10	—	154.80
EUR/USD	1.1270	—	1.1600
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2800	—	1.3130
USD/CNY	7.0910	—	7.1440
USD/MYR	4.1700	—	4.2230
USD/THB	31.50	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.30
USD/INR	86.70	—	89.60
USD/VND	26,200	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は153円台半ばでオープン。米国市場の株価割高感が意識され、日経平均株価は5万円の大口を割り込み、株安を受けたリスクオフの動きから、152円台後半まで下落。その後は反発し、153円台半ばまで戻すと、方向感なく、そのままの水準で海外時間へ渡った。アジア通貨は下落。韓国ウォンが4月中旬以来の安値を付けたほか、台湾ドルも5月上旬以来の安値水準となった。

アジア時間の流れから大きな反発もなく、153円台半ばでNYオープン。NY市場のドル円は午前中に発表された米10月ADP雇用統計や、米10月ISM非製造業景況指数が共に予想を上回った事が好感され、154円台前半まで上昇する底堅い推移。午後は米株の堅調な展開が下値を支え、154円台前半での推移が続き、そのままの水準でクローズ。

【金利】

昨日は米債利回りが上昇。米10月ADP雇用統計や、米10月ISM非製造業景況指数が共に予想を上回った事が好感され、米10年債利回りは4.15%台後半まで上昇。その後は横ばいで推移が続き、米10年債利回りは前日比+7.4bpの4.159%で引けた。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。良好な米指標などもあり、ドル買いが進展。日本維新の会の藤田共同代表が利下げに慎重なコメントを出しており、改めて日銀の利上げに対して慎重な見方の根強さが伺える。先日の片山財務相による円安牽制発言もあったが、利上げのない為替介入は限界があるといえ、ジワリ円安地合いが続きそうだ。

【本日の予定】

(日本) 10月 東京オフィス空室率
(日本) 10月 複合 PMI(確) / サービス業 PMI(確)
(日本) 9月 毎月勤労統計 / 実質賃金総額
(アジア) 10月 インド サービス業PMI(確)
(アジア) 10月 ベトナム CPI / 貿易収支
(アジア) 10月 ベトナム 鉱工業生産 / 小売売上高
(アジア) 9月 フィリピン 失業率
(アジア) 9月 豪 貿易収支
(アジア) 9月 韓国 国際収支
(アジア) マレーシア 金融政策会合
(欧州) 10月 独 建設業PMI
(欧州) 10月 英 DMP 1年インフレ率予想 / DMP 3ヵ月販売価格予想
(欧州) 10月 英 建設業PMI
(欧州) 3Q 仏 民間部門雇用者数(速)
(欧州) 9月 ユーロ圏 小売売上高
(欧州) 9月 独 鉱工業生産
(欧州) 9月 西 鉱工業生産
(欧州) 英 金融政策会合
(米国) 10月 チャレンジャー人員削減数
(米国) 3Q 非農業部門労働生産性(速) / 単位人件費(速)
(米国) 9月 卸売在庫(確) / 卸売売上高
(米国) ハマック・グループ「連銀講演」
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。